

眺望山で見られる草花



ヒメホテイラン
ラン科



エンレイソウ
ユリ科



ミズバショウ
サトイモ科



ツバメオモト
ユリ科



スミレサイジン
スミレ科



ヒメアオキ
ミズキ科



キクザイケリンソウ
キンポウゲ科

眺望山自然休の概要

眺望山・梵珠山自然休養林は、林野庁により昭和43年に指定された自然休養林のひとつです。

眺望山の周辺一帯は日本三大美林のひとつであり、青森県の県木ともなっている天然青森ヒバの美林がうっそうと茂っているほか、ヒノキ、カラマツ、スギなどの人工造林地や多種多様な草花も見られます。

山頂まで急な坂道もなく、一部にはバリアフリー遊歩道が整備されており、子供からお年寄りまで、森林浴、植物観察が気軽に楽しめる場所です。



管理棟



水洗トイレ



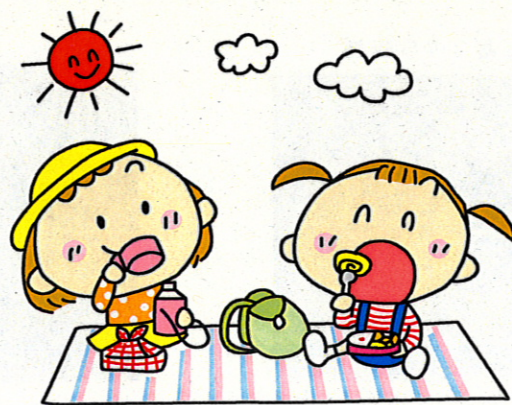
炊事場



ヒバのベンチ

入山者へのお願い

- ・遊歩道には足場の悪い箇所がありますので、歩行の際は足下にご注意ください。
- ・遊歩道歩行の際、頭上から枯れ枝が落下することがありますのでご注意ください。
- ・遊歩道以外での歩行は危険ですので、立ち入らないでください。
- ・樹木を傷つけたり、草花を採取しないでください。
- ・天候の悪い日は、夕暮れ時など暗くなる時間には入山しないでください。
- ・火の不始末、特にタバコの投げ捨ては絶対にしないでください。
- ・自然休養林の登山や森林浴等は、基本的に入林手続きは必要ありませんが、自然の中では十分注意して自己責任によりご利用ください。



青森ヒバについて

和名:ヒノキアスナロ
(ヒノキ科アスナロ属の日本特産樹種)
分布:北海道南部から関東北部(8割以上が青森県)
特徴:ヒノキオールを多く含むため、カビ、細菌、ダニをよせつけず、非常に腐りにくい性質を持つ。シロアリには強く、古くから家の土台などに使われてきました。一般の住宅だけでなく、神社仏閣など歴史的な建造物にも多数使われています。



ヒバの雌花



ヒバの雄花



弘前城



青森森林博物館

天然青森ヒバの保護林

眺望山自然休養林には、樹齢200~300年の天然青森ヒバ保護林があります。保護林は、青森ヒバ林の自然な移り変わりを観察し、様々な研究開発や施業に役立てるため、大正7年に設定され、人工的な手入れは一切行われていません。



ヒバ林



ヒバの伐根の稚樹

津軽森林鉄道



森林鉄道による運搬

津軽森林鉄道は、日本で最初の森林鉄道として、明治42年に開通し、津軽半島一帯の青森ヒバ材を運搬していました。しかし、昭和30年頃から全国的に自動車による材木輸送が発達したため、森林鉄道は急激に衰退し、昭和42年にその幕を閉じました。

眺望山自然休養林の中には、当時の森林鉄道の名残である橋脚(登山道中央入口付近)が見られます。

交通のご案内

- お車で**
- 青森駅から国道280号線-県道2号約17km約40分
 - 金木駅から県道2号(屏風山内真部線)約16km約35分
- 電車で**
- JR奥内駅から県道6km 徒歩 約1時間
- 駐車場**
- ・西口 : 約50台
 - ・東口 : 約5台
 - ・野営場 : 約40台



お問い合わせ

眺望山・梵珠山自然休養林保護管理協議会事務局
(青森市農地林務課内) / 〒038-1392 青森市浪岡浪岡字稲村101-1
TEL 0172-62-1146 FAX 0172-62-9369
青森森林管理署 / 〒038-0011 青森県青森市篠田3丁目22-16
TEL 050-3160-5880 FAX 017-766-3775

眺望山自然休養林 セルフガイドマップ

眺望山・梵珠山自然休養林保護管理協議会



西口コース(シダ群落)



山頂東屋



展望台から青森市内を望む



山頂展望台



山頂パイオトイレ



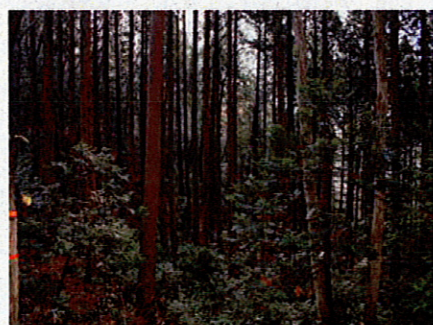
山頂ベンチ



西口コース(木製堰堤)



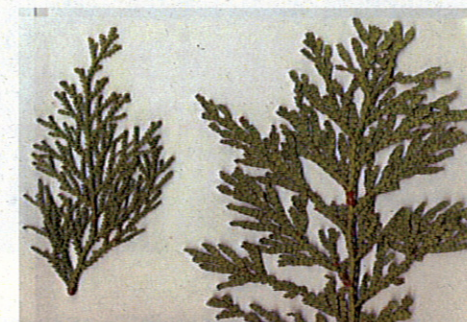
登山道母沢入口



ヒノキ人工林



東口コース(ヒバの右巻き・左巻き)



東口コース(コアスナロ(左))



東口コース(オドリヒバ)



登山道西口入口



野営場川辺風景



六角堂



中央コース(カラマツ大径木)



登山道中央入口



登山道東口入口